



## 全国高等学校総合文化祭

### 感謝の気持ちを書道パフォーマンスで

7月31日から8月6日の日程で第45回全国高等学校総合文化祭「紀の国わかやま総文2021」が開催されました。

初日は和歌山ビッグホエールでの総合開催式のあと、けやき大通りで全国から集まった47校のマーチングバンドやバトントワリング約2000名のパレードが行われ、高校生の熱気に包まれました。



期間中、県内10の市町を会場に演劇や合唱、自然科学などの発表を22の部門に分かれ行い、特別支援学校部門は31日から2日までの3日間、県民交流プラザ和歌山ビッグ愛で開催されました。

参加した県内12校の特色ある取組と学習発表、絵画や工芸作品の展示、作業製品の販売が行われたほか、大ホールではステージ発表「メッセージ甲子園」が会場をわかせました。特別支援学校による「メッセージ甲子園」は45回を数えるこの総合文化祭でも初めての試みで、参加した特別支援学校11校の生徒が、親や教員に対する「感謝」の気持ちを独自のスタイルで表現するという内容です。本校からは、高等部2年生9名が参加し、ピアノの伴奏に合わせ、生徒一人一人が感謝の気持ちを力強く言葉にしながら「あ」「り」「が」「と」「う」の五文字をしたための書道パフォーマンスを披露してくれました。

「メッセージ甲子園」には9名の生徒しか参加できませんでしたが、他の生徒も物品販売やワークショップに取り組みました。3年生は学校紹介ビデオを作成するほか他校の実行委員の生徒との打ち合わせや準備など、県内の特別支援学校高等部生が一丸となって自発的に取り組み、それぞれが大きな達成感を得ることができた



裏面に続く

と思います。



コロナ禍に伴い開会直前まで開催が危ぶまれましたが、一般観覧を一部制限するなどの感染対策を徹底する中、素晴らしい文化祭を作り上げてくれました。当日応援に来てくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

「メッセージ甲子園」のステージ映像は全国24の支援学校に生配信されたほか、翌日の読売新聞にも本校生徒の発表場面が掲載されています。

### ◆保護者の皆様へのお知らせ

- ・2学期が始まっておりますが、9月に入っても残暑が厳しく、暑い日が続きます。熱中症にならないよう、体育の授業（運動会の練習も始まります）のみならず、普段でもこまめな水分補給をするよう声をかけるなどしています。毎日、多めにお茶を持たせてあげてください。
- ・育友会費の納入締め切りが9月30日となっておりますので、どうかよろしくお願いたします。

### 9月の行事予定

1 (水) 始業式 13:30 下校 不審者対応訓練 14:30~		15 (水) 体験入学 (中学部)
3 (金) 体験入学 (小学部)		17 (金) 支援体連ソフトボール大会 (予備日) 美里中学校交流 (中学部)
6 (月) 介護等体験実習 (小・中学部) ~ 7 (火)		21 (火) 体験入学 (小学部)
7 (火) 体験入学 (高等部)		22 (水) 運動会全体練習
8 (水) 体験入学 (中学部)		24 (金) 授業参観日、学級懇談会 保護者人権研修、運動会全体練習
9 (木) ~ 24 (金) 校内作品展 (パル和室)		29 (水) 教育実習ガイダンス 運動会予行練習
10 (金) 支援体連ソフトボール大会		
13 (月) 介護等体験実習 (小・中学部) ~14日 (火)		
14 (火) 体験入学 (高等部)		

### ◆9月の保健行事

身体測定 (高)・・・6 (月) 身体測定 (小・中)・・・7 (火)  
整形外科検診・・・30 (木)

